



まの・すぎのこ
こどもクリニック
真野 利之 先生

共にこどもの健康を見守る

開院の経緯

若い頃、福祉関係の仕事をしていましたが、大阪大学の医学部に入学しなおしました。卒業後は、小児神経疾患(てんかんなど)を中心に大阪大学医学部附属病院、大手前病院や大阪府立急性期総合医療センター小児科で勤務し、南大阪療育園(現大阪発達総合療育センター)の重症心身障害者施設部門の立ち上げにも携わりました。その後大

阪府立母子保健総合医療センター小児神経科で勤務し、様々な神経疾患の患者さまと付き合ってきました。定期的に通院が必要な多くのお子さんたちがいるにもかかわらず、生活を応援できる小児科の診療所が少ないと感じていました。このたび縁あって高槻に2012年9月、地域に密着したクリニックを目指し開院することが出来ました。

専門分野

小児神経を専門としています。小児神経の中でも主にてんかんを専門とし、てんかん診療ネットワークに登録もしています。地域に密着した専門治療もしていきたいと思っておりますので、診断治療などでお困りのことがありましたらご相談ください。

クリニックの特徴

当院では、出来る限りその子の持つ治療力で病気を治していく治療を目指しています。こどもに寄り添う治療を心掛け、ご家族の子育てと不安を共有し、ともに成長と健康を見守っていきます。そのために診察の時は、患者さまの様子をじっくりと拝見し、お話を聞くように心掛けています。ご希望があれば、子育て相談にも応じておりますので、お母様・お父様の子育ての不安なども解消していきたいと思っ



真野先生、お忙しい中ありがとうございました。お話を伺う中で、患者さまやご

高槻病院への要望

いつも急な診察のお願いにに応じていただき、助かっています。要望としてあえてあげるなら、こどものオープン検査がスムーズに予約でき、スムーズに行っていたけると助かります。

います。場合によっては、待ち時間が長くなってしまふことがあるかもしれませんが、その為当院では、少しでも待ち時間短縮になればと、初診の患者さまにはご利用いただけないのですが、再診の患者さまにインターネットや電話で受付していただけるようにしています。さらに、『お知らせコール』で順番が近づいた時のお知らせも行っておりますので、順番が近づくまでご自宅でお待ちいただくことも可能となっております。

家族に向き合い、病気だけでなくこども達の健やかな成長を見守っていききたいという想いを感じました。診療だけでなく子育て相談にも応じていただけるかかりつけ医の存在は心強いと思います。今後も先生からのご依頼に迅速に答えられるように医療連携に努めてまいりたいと思います。

地域医療部
中西・黒井・梅村

まの・すぎのこ こどもクリニック

〒569-1141 高槻市氷室町1丁目25-1
TEL.072-669-7033

【診療内容】小児科

【診療時間】午前9時~12時 午後5時~7時

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	○	○	○	○
午後	○	○	○	×	○	×

休診日/木・土の午後、日・祝



ご意見箱 Q&A

Q 市民の病院として午前中だけの診察受付だけでなく予約が無くても午後の診察受付をしていただけないでしょうか？午前中に病院に来る都合がつかない場合に午後の診察受付があるととても助かります。以前は午後の受付がありとても助かりよく利用させていただきました。

検討してもらえないでしょうか？

A この度は貴重なご意見ありがとうございます。政府の医療制度改革方針の中では、「外来診療は診療所へ、救急医療・入院医療は病院へ」といった医療機関の機能分化へ対応することを目的としております。当院でも平日午後的一般診療を縮小、土曜日を休診とし、そこで勤務していた職員や医療資源を救急医療や入院医療に転換していかうと考えています。誠に申し訳なく思いますが、ご理解の程よろしくお願いいたします。